

令和4年度

安曇野市水道事業会計  
安曇野市下水道事業会計

事業別予算概要説明書

(安曇野市議会基本条例第11条関係資料)



## 目 次

### 令和4年度 安曇野市水道事業会計 当初予算

原水及び浄水費（上水道課 維持係）	2
配水及び給水費（上水道課 維持係）	3
受託工事費（上水道課 工務係）	4
総係費（経営管理課 庶務担当）	5
減価償却費（経営管理課 庶務担当）	6
資産減耗費（経営管理課 庶務担当）	7
その他営業費用（経営管理課 庶務担当）	8
支払利息及び企業債取扱諸費（経営管理課 庶務担当）	9
消費税及び地方消費税（経営管理課 庶務担当）	10
過年度損益修正損（経営管理課 庶務担当）	11
その他特別損失（経営管理課）	12
配水設備工事費（上水道課 工務係）	13
量水器費（上水道課 管理係）	14
固定資産購入費（上水道課 管理係）	15
改良費（上水道課 管理係）	16
企業債償還金（経営管理課 庶務担当）	17

### 令和4年度 安曇野市下水道事業会計 当初予算

管きよ費（下水道課 維持管理係（下水道課下水道担当））	19
処理場費（下水道課 維持管理係（下水道課下水道担当））	20
浄化槽費（下水道課 維持管理係（下水道課下水道担当））	21
農業集落排水費（下水道課 維持管理係（下水道課下水道担当））	22
受託工事費（下水道課 維持管理係（下水道課下水道担当））	23
総係費（経営管理課 庶務担当）	24
減価償却費（経営管理課 庶務担当）	25
資産減耗費（経営管理課 庶務担当）	26
支払利息及び企業債取扱諸費（経営管理課 庶務担当）	27
消費税及び地方消費税（経営管理課 庶務担当）	28
過年度損益修正損（経営管理課 庶務担当）	29
その他特別損失（経営管理課 庶務担当）	30
管きよ工事費（下水道課 下水道整備係（下水道課下水道担当））	31
流域下水道事業費（下水道課 下水道整備係（下水道課下水道担当））	32
固定資産購入費（下水道課 維持管理係（下水道課下水道担当））	33
排水設備工事費（下水道課 維持管理係（下水道課下水道担当））	34
企業債償還金（経営管理課 庶務担当）	35



# 安曇野市水道事業会計

重点施策	—	課・係等	上水道課 維持係
------	---	------	----------

予算	款	1	水道事業費用	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	1	営業費用		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	1	原水及び浄水費		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	220,510					220,510
前年度	193,568					193,568
増減額	26,942	0	0	0	0	26,942

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・深井戸からくみ上げた地下水に法令に基づき滅菌剤を添加し、配水池に貯水します。  
 ・定期的に水質検査を実施して水質の管理に努めるとともに検査結果を市のホームページにわかりやすく公開します。  
 ・水道水の安定供給が出来るよう中央監視システムのデータを基に水源施設の運転管理や施設維持管理に努めます。  
**【効果】**  
 ・水質検査結果の公開により、水質の安全性や検査内容の確認ができ、利用者が安心して使用できます。

**【当該年度の事業概要(手法)】**  
 ・水源施設におけるポンプ設備の経年劣化部品の交換等計画的な改修・診断を行い、取水の安定性を高めます。  
 ・水質検査は、原水・浄水の全項目検査を実施し、水質監視に努めます。  
 ・配水池内の清掃を計画的に行い、安心で快適な水道水の供給に努めます。

【一般財源増加理由】 水道施設電気料の増加、水源地・配水池修繕費の増加による増。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
80	備消耗品費	50	水源管理用品				
100	光熱水費	48	下水道使用料				
130	委託料	28,357	井戸老朽調査、水質検査業務等、水道施設除草業務、配水池不排水清掃点検業務、電気料ESP業務サービス等				
140	手数料	99	ハチの巣除去				
160	修繕費	7,350	野沢水源井戸修繕、施設設備修繕				
300	動力費	180,917	水道施設電気料				
310	薬品費	3,689	次亜塩素酸ナトリウム、ホリ塩化アルミニウム(真々部緊急用濾過機分)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】								
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額		
1	ソフト	水質検査業務	水道法の規定に基づき水質検査計画を策定し実施します。安全で安心な飲料水を供給することができます。	130	委託料	13,829		
					計	13,829		
2	ソフト	水源等施設老朽化診断業務	今後の水源施設の更新計画を立てるため、更新基準年数の経過している水源施設(井戸内部)の調査診断を実施します。	130	委託料	4,477		
					計	4,477		

重点施策	—	課・係等	上水道課 維持係
------	---	------	----------

予算	款	1	水道事業費用	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	1	営業費用		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	2	配水及び給水費		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	273,908					273,908
前年度	252,716					252,716
増減額	21,192	0	0	0	0	21,192

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・常時監視システムにより配水・送水施設を維持管理し、各家庭への安定的な水道水の供給に取り組みます。
- ・漏水調査を実施し、漏水損失の減少を図ります。
- ・各種調査やデータ収集により施設の状況把握に努めます。

【効果】

- ・漏水による流失を防ぐことにより、安定した水道水の供給が可能となり、動力費等の節減が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】

- ・カメラ調査及び洗管業務を行います。
- ・穂高地域の漏水調査を行います。
- ・地図情報システムのデータ更新を行います。
- ・検満メーターの計画的な交換を行います。
- ・配水施設の的確な維持管理を行います。
- ・配水管等の破管修理を迅速かつ的確に行います。
- ・水道ビジョンを策定します。

【一般財源増加理由】

給配水施設修理、配水池管理棟修理、中央監視装置ハードディスク修繕に伴う増。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
60	旅費	895	職員研修・出張旅費等	150	賃借料	1,136	水源用地等賃借料、積算システム利用料
80	備消耗品費	1,158	配水・給水関連消耗品、公用車タイヤ代等	160	修繕費	76,026	検定満期量水器修繕、給配水管修理等、車検等整備代、中央監視装置ハードディスク修繕
90	燃料費	853	公用車燃料代	190	保険料	494	公用車自動車共済、自賠責保険料
110	印刷製本費	235	メーター交換連絡票印刷代等	230	研修費	1,120	職員研修費
120	通信運搬費	9,712	専用回線、施設電話料等	250	負担金	6,988	退職手当負担金等
130	委託料	84,265	カメラ調査及び洗管業務、漏水調査業務、上水道台帳GIS更新業務等、検定満期量水器取替業務、緊急修理待機業務、水道ビジョン策定支援業務等	320	材料費	700	緊急修理工事用材料費
140	手数料	515	保菌検査、公用車法定点検手数料等		その他	89,811	給料、手当、法定福利費、報酬、被服費、公課費、賞与引当金繰入額、法定福利費引当金繰入額

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	漏水調査業務	穂高地域の漏水調査を実施し、漏水箇所の早期発見修理により、水道水の流失を防ぎ、有収率の向上を図ります。	130	委託料	5,000	
					計	5,000	
2							
					計	0	

重点施策	—	課・係等	上水道課 工務係
予算	款	1	水道事業費用
	項	1	営業費用
	目	3	受託工事費

総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	基本方針	住みやすさを感じるまち
	基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	6,950				6,950	0
前年度	6,950				6,950	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額
	1	受託工事収益	6,950							

【目的・効果】

【目的】

・公共工事等において支障となる水道管・消火栓等の移設を行います。

【効果】

・依頼先の工事等が円滑に行える状態にするとともに、事故等による断水を未然に防止します。

【当該年度の事業概要(手法)】

・移設等依頼を受けた工事について、現場調査等を行った上で円滑に工事の進捗を図ります。

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
160	修繕費	6,950	消火栓・給水管等移設修繕				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0



重点施策	—	課・係等	経営管理課 庶務担当
------	---	------	------------

予算	款	1	水道事業費用	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	1	営業費用		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	4	総係費		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	182,670					182,670
前年度	174,511					174,511
増減額	8,159	0	0	0	0	8,159

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・水道事業経営全般にかかる一般管理費です。

**【当該年度の事業概要(手法)】**

【一般財源増加理由】 企業会計システム更新に伴う委託料の増。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	給料	24,889	職員給料	130	委託料	102,965	上下水道料金徴収業務、企業会計システム更新等、料金システムインボイス対応等
50	報酬	245	上下水道事業経営審議会委員報酬	140	手数料	5,999	口座振替手数料、コンビニ収納取扱手数料、スマホ収納手数料等
60	旅費	80	職員研修・出張旅費	150	賃借料	5,759	上下水道料金システム使用料、本庁舎・堀金支所建物等使用料、基幹系パソコン使用料、企業会計システム使用料等
70	被服費	41	作業着等	160	修繕費	171	レーザープリンター、シーラー修理
80	備消耗品費	910	一般事務用品、コピー用紙等	190	保険料	269	建物共済
110	印刷製本費	3,484	料金関係・経理関係用紙等印刷	210	雑費	107	高速道路使用料、官報閲覧料等
120	通信運搬費	5,934	後納郵便料等、コンビニ収納通信電話料、直通電話料		その他	31,817	手当、法定福利費、法定福利費引当金繰入額、研修費、負担金、賞与引当金繰入額、貸倒引当金繰入額

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

重点施策	—	課・係等	経営管理課 庶務担当	予算書ページ	30
------	---	------	------------	--------	----

予算	款	1	水道事業費用	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	1	営業費用		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	5	減価償却費		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	1,053,620				265,582	788,038
前年度	1,053,560				267,928	785,632
増減額	60	0	0	0	△ 2,346	2,406

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額
	1	長期前受金戻入	265,582							

【目的・効果】

・減価償却費は、現金の支出を伴わない費用として、資産取得に要した経費を期間損益計算することにより各事業年度に配分し、費用化するものです。また、固定資産の取得に充てた工事負担金等は長期前受金として計上し、減価償却に伴って長期前受金戻入として収益化しています。

【当該年度の事業概要(手法)】

【一般財源増加理由】 長期前受金戻入額の減少による増。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
470	有形固定資産減価償却費	1,053,620	建物、構築物、機械及び装置、車輛及び運搬具、工具・器具・備品				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

重点施策	—	課・係等	経営管理課 庶務担当	予算書ページ	30
------	---	------	------------	--------	----

予算	款	1	水道事業費用	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	1	営業費用		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	6	資産減耗費		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	23,860					23,860
前年度	12,119					12,119
増減額	11,741	0	0	0	0	11,741

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
 ・固定資産が使用によって滅失し、又は機能的にその使用に耐えなくなったときに、その固定資産を廃棄し、その帳簿価額を除くこととなります。これを除却といい、除却の際に減価償却として費用化されていない額を固定資産除却損として計上します。また、建物など取り壊しに要する費用を固定資産除却費として計上します。

**【当該年度の事業概要(手法)】**

【一般財源増加理由】 三郷旧小倉中區配水池解体による増。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
490	固定資産除却損	2,362	構築物、機械及び装置				
495	固定資産除却費	21,498	三郷旧小倉中區配水池解体工事等、三郷旧小倉中區配水池取り壊し工事工事測量設計業務、アスベスト調査業務				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

重点施策	—	課・係等	経営管理課 庶務担当	予算書ページ	30
------	---	------	------------	--------	----

予算	款	1	水道事業費用	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	1	営業費用		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	7	その他営業費用		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	17				17	0
前年度	14				13	1
増減額	3	0	0	0	4	△1

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額
	1	材料売却収益	17							

【目的・効果】

・水道メーターの破損等に伴い、貯蔵量水器から売却したメーター原価を売却原価として振替えるものです。

【当該年度の事業概要(手法)】

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
510	材料売却原価	17	材料売却原価(量水器)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	30
--------	----

重点施策	—	課・係等	経営管理課 庶務担当
------	---	------	------------

予算	款	1	水道事業費用	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	2	営業外費用		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	1	支払利息及び企業債取扱諸費		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	93,890					93,890
前年度	107,288					107,288
増減額	△ 13,398	0	0	0	0	△ 13,398

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

・建設改良費に充てるため借入れた企業債の支払利息です。

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
530	企業債利息	93,890	定期償還分				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	30
--------	----

重点施策	—	課・係等	経営管理課 庶務担当
------	---	------	------------

予算	款	1	水道事業費用	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	2	営業外費用		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	2	消費税及び地方消費税		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	72,580					72,580
前年度	83,684					83,684
増減額	△ 11,104	0	0	0	0	△ 11,104

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額

【目的・効果】  
・水道事業に係る消費税及び地方消費税です。

【当該年度の事業概要(手法)】

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
590	消費税及び地方消費税	72,580	水道事業消費税及び地方消費税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	30
--------	----

重点施策	—	課・係等	経営管理課 庶務担当
------	---	------	------------

予算	款	1	水道事業費用	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	2	営業外費用		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	3	過年度損益修正損		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	2,000					2,000
前年度	2,000					2,000
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

・漏水修理減免申請により、過年度水道料金調定額に調定更正が発生した場合に費用として処理するものです。

【当該年度の事業概要(手法)】

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
630	過年度損益修正損	2,000	過年度水道料金修正損(調定更正発生分)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

重点施策	—	課・係等	経営管理課 庶務担当	予算書ページ	30
------	---	------	------------	--------	----

予算	款	1	水道事業費用	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	2	営業外費用		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	4	その他特別損失		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	156					156
前年度	0					0
増減額	156	0	0	0	0	156

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額

【目的・効果】  
・不納欠損額が貸倒引当金取崩額を超過した場合に、費用として処理するものです。

【当該年度の事業概要(手法)】

【一般財源増加理由】 不納欠損(貸倒引当金取崩額超過分)を見込んだため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
650	その他特別損失	156	不納欠損(貸倒引当金取崩額超過分)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0



重点施策	—	課・係等	上水道課 工務係
------	---	------	----------

予算	款	1	資本的支出	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	1	建設改良費		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	1	配水設備工事費		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位：千円

当初予算額		特定財源					一般財源		
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	企業債	一般会計出資金	分担金	工事負担金	
776,927	728,644	48,283	51,782					64,726	660,419
			45,650					80,816	602,178
			6,132	0	0	0	0	△ 16,090	58,241

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	1	工事負担金		64,726						
1	国庫補助金		51,782							

【目的・効果】

【目的】

- ① 拠点配水池に接続する導・送水管及び、重要給水施設への配水管の更新を図ります。
- ② 老朽化した水道施設の更新・改修・耐震化等を計画的に推進し、安心で安全な水道水の供給を図ります。

【効果】

- ① 管路を耐震管にすることにより、災害時に重要給水施設へ確実に水道水の供給が図れます。
- ② 漏水等が解消され有収率の改善が見込めます。

【当該年度の事業概要(手法)】

- ・濁度計設置工事(穂高宮城水源)
- ・主要管路整備(穂高)DIPφ75~150 L=2,497m  
(三郷)DIPφ150 L=1,095m
- ・豊里水源対策 DIPφ200 L=1,570m
- ・配水管(老朽)布設替工事  
(豊科)DIP φ100 1路線 L=130m  
(穂高)HPPEφ50~150 2路線 L=510m  
(明科)HPPEφ75 1路線 L=300m

【一般財源増加理由】 補助対象事業以外の工事が増加したため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
130	委託料	88,086	濁度計設置工事設計業務、主要管路布設等工事設計業務、穂高豊里整備事業設計業務、既存管路(老朽管)布設等工事設計業務、国道19号歩道整備関連事業配水管設計業務、国道403号(仮)線倉鹿沢2号橋添架配水管設計業務				
250	負担金	30,000	舗装復旧負担金				
290	路面復旧費	80,000	路面復旧工事				
330	工事請負費	578,841	濁度計設置工事、主要管路布設等工事、既存管路(老朽管)布設等工事、既存施設更新事業、黒沢川赤沢橋仮設配水管布設工事、負担金工事等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	主要管路整備事業	拠点配水池に接続する送水管や重要給水施設への配水管を耐震化することにより、確実に水を供給することができます。	130	委託料	46,991
				330	工事請負費	274,880
					計	321,871
2	ハード	濁度計設置工事	地震発生時に井戸の濁水を検知し、取水を制限することができ、濁りのない安定した水を確保することができます。	130	委託料	2,200
				330	工事請負費	50,600
					計	52,800

重点施策	—	課・係等	上水道課 管理係
------	---	------	----------

予算	款	1	資本的支出	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	1	建設改良費		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	2	量水器費		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	1,953					1,953
前年度	1,131					1,131
増減額	822	0	0	0	0	822

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・新たに水道メーターを設置する利用者の量水器購入費用です。

**【当該年度の事業概要(手法)】**  
 ・363個の量水器を購入します。  
**【内訳】**  
 φ13 330個 (豊科80個、穂高140個、三郷80個、堀金20個、明科10個)  
 φ20 10個 (豊科5個、穂高5個)  
 φ13 23個 (明科潮沢地区スマートメーター設置分)

【一般財源増加理由】 購入個数の増による。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
325	量水器費	1,953	新設メーター購入費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計	0	
2							
					計	0	

重点施策	—	課・係等	上水道課 管理係
------	---	------	----------

予算	款	1	資本的支出	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	1	建設改良費		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	3	固定資産購入費		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	2,941					2,941
前年度	2,516					2,516
増減額	425	0	0	0	0	425

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額

【目的・効果】  
・水源地見回りと、緊急時資材運搬するための公用車を購入します。

【当該年度の事業概要(手法)】  
・公用車を1台購入します。

【一般財源増加理由】 自動車購入のため。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
440	車両及び運搬用具	2,790	公用車購入				
450	工具・器具・備品	151	コンビニ収納用PC購入				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

重点施策	—	課・係等	上水道課 管理係
------	---	------	----------

予算	款	1	資本的支出	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	1	建設改良費		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	4	改良費		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	641					641
前年度	1,015					1,015
増減額	△ 374	0	0	0	0	△ 374

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・計量法に基づき既設量水器を交換するための費用です。

【当該年度の事業概要(手法)】

・φ75mm以上の量水器 7個の交換を行います。

【内訳】

φ 75     6個 (遠隔フランジ式 豊科4個、穂高2個)

φ 100    1個 (遠隔フランジ式 豊科1個)

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
720	工具機械器具改良費	641	大型検定満期メーター改造修理(φ75mm以上)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

重点施策	—	課・係等	経営管理課 庶務担当
------	---	------	------------

予算	款	1	資本的支出	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	2	企業債償還金		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	1	企業債償還金		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	597,554					597,554
前年度	596,413					596,413
増減額	1,141	0	0	0	0	1,141

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額

【目的・効果】  
 【目的】  
 ・建設改良費に充てるため借入れた企業債の償還金です。

【当該年度の事業概要(手法)】

【一般財源増加理由】 元利均等償還による元金償還額の増。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
560	企業債償還金	597,554	定期償還分				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0



## 安曇野市下水道事業会計

重点施策	—	課・係等	下水道課 維持管理係 (下水道課 下水道担当)
------	---	------	----------------------------

予算	款	1	下水道事業費用	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	1	営業費用		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	1	管きよ費		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	1,045,113					1,045,113
前年度	1,019,085					1,019,085
増減額	26,028	0	0	0	0	26,028

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

- 【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・衛生的で快適な生活環境の実現のため、下水道施設の適正な維持管理を行います。  
**【効果】**  
 ・生活環境の向上および公共水域の水質改善が図れます。

- 【当該年度の事業概要(手法)】**  
 ・管渠の維持管理業務を包括的に委託します。(処理場と総合一括管理委託)  
 ・長野県が管理する犀川安曇野流域下水道の維持管理費の一部を負担します。  
 ・前年度管路新設工事箇所等のデータを下水道台帳に更新登録する業務を委託し事務の効率化を図ります。  
 ・管路施設(道路上)の維持管理を実施します。

【一般財源増加理由】 犀川安曇野流域下水道維持管理負担金汚水処理単価の改定に伴い、維持管理費の増加。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
60	旅費	155	職員研修・出張旅費	150	賃借料	259	積算システム利用料等
80	備消耗品費	478	工事関係図書、舗装補修常温合材、公用車タイヤ代等	160	修繕費	14,149	管路等維持管理補修費、車検等整備代
90	燃料費	509	公用車燃料代	190	保険料	181	公用車保険料
110	印刷製本費	93	マンホールカード印刷、排水設備新設等計画確認申請書等印刷	200	公課費	80	自動車重量税
120	通信運搬費	120	携帯電話使用料、直通電話料	230	研修費	109	職員研修費
130	委託料	87,370	下水道処理施設等維持管理業務、下水道施設広域監視業務、下水道台帳データ更新業務等	250	負担金	889,942	流域下水道維持管理負担金、松川浄水苑負担金等
140	手数料	159	公用車法定点検手数料等		その他	51,509	給料、手当、法定福利費、被服費、材料費、賞与引当金繰入額、法定福利費引当金繰入額

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	下水道施設維持管理事業(業務委託)	公共下水道の管路・マンホールポンプ場の維持管理業務により、適正な汚水処理を安定して行うことができます。	130	委託料	70,857
					計	70,857
1	ソフト	流域下水道維持管理負担金事務	流域下水道施設への汚水流入見込み量に応じた維持管理費を負担し、適正な汚水処理を安定して行うことができます。	250	負担金	885,594
					計	885,594



重点施策	—	課・係等	下水道課 維持管理係 (下水道課 下水道担当)
------	---	------	----------------------------

予算	款	1	下水道事業費用	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	1	営業費用		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	2	処理場費		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	39,962					39,962
前年度	40,065					40,065
増減額	△ 103	0	0	0	0	△ 103

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・衛生的で快適な生活環境の実現のため、明科浄化センターの適正な維持管理を行います。  
**【効果】**  
 ・生活環境の向上及び公共水域の水質改善が図れます。

**【当該年度の事業概要(手法)】**  
 ・明科浄化センターの維持管理業務を包括的に委託します。(管路施設と総合一括管理委託)  
 ・明科浄化センターの汚泥運搬処理を委託します。

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
130	委託料	39,857	処理施設等維持管理業務、脱水汚泥処分業務等				
190	保険料	105	明科浄化センター建物共済				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	下水道施設維持管理事業(業務委託)	公共下水道処理施設の維持管理業務を委託することにより、適正な汚水処理を安定して行うことができます。	130	委託料	31,397
					計	31,397
2					計	0

重点施策	—	課・係等	下水道課 維持管理係 (下水道課 下水道担当)
------	---	------	----------------------------

予算	款	1	下水道事業費用	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	1	営業費用		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	3	浄化槽費		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	2,157					2,157
前年度	2,278					2,278
増減額	△ 121	0	0	0	0	△ 121

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・豊科大口沢地区の特定地域生活排水処理施設(市町村設置型合併処理浄化槽)の適正な維持管理を行います。

【効果】

・生活環境の向上及び公共水域の水質改善が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】

- ・施設の保守点検業務を委託します。
- ・法定点検および汚泥汲取りを実施します。

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
80	備消耗品費	75	浄化槽放流水減菌剤等				
130	委託料	457	合併処理浄化槽保守点検業務				
140	手数料	789	汚泥汲取り料、合併浄化槽法定検査手数料				
160	修繕費	500	処理槽等修繕				
250	負担金	336	大口沢浄化槽組合負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

重点施策	—	課・係等	下水道課 維持管理係 (下水道課 下水道担当)
------	---	------	----------------------------

予算	款	1	下水道事業費用	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	1	営業費用		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	4	農業集落排水費		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	60,498	2,750				57,748
前年度	67,758					67,758
増減額	△ 7,260	2,750	0	0	0	△ 10,010

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	1	国庫補助金		2,750						

【目的・効果】

【目的】

・衛生的で快適な生活環境の実現のため、明科の農業集落排水処理施設の適正な維持管理を行います。

【効果】

・生活環境の向上及び公共水域の水質改善が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】

- ・汚水処理施設(農業集落排水処理場)および管渠の維持管理業務を包括的に委託します。(総合一括管理委託)
- ・4箇所(押野、川西、中村、生野)の浄化センターから発生する汚泥の引き抜き運搬処理業務を委託します。
- ・農業集落排水施設(川西地区)の改築更新および統合接続に係る事業計画をまとめた計画概要書を作成します。

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
130	委託料	59,579	処理施設等維持管理業務、下水道施設広域監視業務、汚泥引抜運搬業務、農集事業計画概要書作成業務				
140	手数料	110	口座振替手数料、コンビニ収納手数料等				
160	修繕費	750	管路等維持補修				
190	保険料	59	農集施設建物共済				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	下水道施設維持管理事業(業務委託)	農業集落排水施設の維持管理業務の委託をすることにより、適正な汚水処理を安定して行うことができます。	130	委託料	41,298
					計	41,298
2	ソフト	下水道施設統廃合事業	汚水処理施設(川西地区)の改築更新および施設統合に伴う接続整備計画をまとめた事業計画概要書を作成する。	130	委託料	5,500
					計	5,500

予算書ページ	62
--------	----

重点施策	—	課・係等	下水道課 維持管理係 (下水道課 下水道担当)
------	---	------	----------------------------

予算	款	1	下水道事業費用	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	1	営業費用		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	5	受託工事費		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	3,938				3,938	0
前年度	6,435				6,435	0
増減額	△ 2,497	0	0	0	△ 2,497	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	1	受託工事収益	3,938							

【目的・効果】

【目的】

・公共工事等に伴い支障となる下水道施設(公共ます等)の移設を実施します。

【効果】

・健全で効率的な下水道事業の運営が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】

・公共事業実施の事業主体からの施設移転等補償協議により、必要な施設の移設工事を実施します。

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
160	修繕費	3,938	公共ます等移設、マンホール高さ修繕				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

重点施策	—	課・係等	経営管理課 庶務担当
------	---	------	------------

予算	款	1	下水道事業費用	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	1	営業費用		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	6	総係費		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	123,481					123,481
前年度	122,382					122,382
増減額	1,099	0	0	0	0	1,099

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】  
 【目的】  
 ・下水道事業経営全般にかかる一般管理費です。

【当該年度の事業概要(手法)】

【一般財源増加理由】 企業会計システム更新に伴う事務負担金の増による。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	給料	10,087	職員給料	140	手数料	4,450	口座振替手数料、コンビニ収納取扱手数料等
20	手当	4,179	職員手当	150	賃借料	1,677	本庁舎使用料、受益者負担金システム等使用料
60	旅費	111	職員研修・出張旅費等	220	報償費	2,140	受益者負担金前納報奨金
80	備消耗品費	278	一般事務用品	230	研修費	187	職員研修費
110	印刷製本費	1,797	使用料・経理関係用紙等印刷	250	負担金	82,725	日本下水道協会会費、使用料徴収業務委託等事務負担金等
120	通信運搬費	2,595	接続率向上ダイレクトメール郵送料、後納郵便料、料金受取人払郵便料	390	補助金及び交付金	2,000	下水道接続補助金
130	委託料	2,726	企業会計システム保守料等		その他	8,529	法定福利費、報酬、被服費、雑費、賞与引当金繰入額、法定福利費引当金繰入額、貸倒引当金繰入額

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	水洗化率向上対策	下水道接続工事への補助制度の活用を図りながら、積極的な下水道接続奨励に取り組み、水洗化率向上を目指し、使用料収入の増加に努めます。	120	通信運搬費	30
				390	補助金及び交付金	2,000
					計	2,030
2	ソフト	収納率向上対策	訪問折衝や催告を積極的に行いながら、納付や連絡のない滞納者は滞納処分を進め、滞納額の縮減を図ります。利用者負担の公平性を確保するとともに収益の確保により下水道事業経営を安定的に維持します。	120	通信運搬費	90
				140	手数料	21
				230	研修費	70
					計	181

重点施策	—	課・係等	経営管理課 庶務担当	予算書ページ	64
------	---	------	------------	--------	----

予算	款	1	下水道事業費用	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	1	営業費用		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	7	減価償却費		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	1,860,206				770,282	1,089,924
前年度	1,861,830				778,207	1,083,623
増減額	△ 1,624	0	0	0	△ 7,925	6,301

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	1	長期前受金戻入	770,282							

**【目的・効果】**  
 ・減価償却費は、現金の支出を伴わない費用として、資産取得に要した経費を期間損益計算することにより各事業年度に配分し、費用化するものです。また、固定資産の取得に充てた工事負担金等は長期前受金として計上し、減価償却に伴って長期前受金戻入として収益化しています。

**【当該年度の事業概要(手法)】**

【一般財源増加理由】 長期前受金戻入額の減少による増。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
470	有形固定資産減価償却費	1,679,843	建物、構築物、機械及び装置、工具・器具・備品				
480	無形固定資産減価償却費	180,363	流域下水道施設利用権				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

重点施策	—	課・係等	経営管理課 庶務担当	予算書ページ	64
------	---	------	------------	--------	----

予算	款	1	下水道事業費用	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	1	営業費用		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	8	資産減耗費		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	1,922					1,922
前年度	0					0
増減額	1,922	0	0	0	0	1,922

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
										0

**【目的・効果】**  
 ・固定資産が使用によって滅失し、又は機能的にその使用に耐えなくなったときに、その固定資産を廃棄し、その帳簿価額を除くこととなります。これを除却といい、除却の際に減価償却として費用化されていない額を固定資産除却損として計上します。また、建物など取り壊しに要する費用を固定資産除却費として計上します。

**【当該年度の事業概要(手法)】**

【一般財源増加理由】 固定資産除却に伴う計上。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
490	固定資産除却損	1,922	構築物、機械及び装置、車輛及び運搬具				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

重点施策	—	課・係等	経営管理課 庶務担当
------	---	------	------------

予算	款	1	下水道事業費用	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	2	営業外費用		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	1	支払利息及び企業債取扱諸費		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	444,936					444,936
前年度	494,355					494,355
増減額	△ 49,419	0	0	0	0	△ 49,419

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

・建設改良費に充てるため借入れた企業債の支払利息と、資本費平準化債の支払利息です。

【当該年度の事業概要(手法)】

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
530	企業債利息	444,936	定期償還分、資本費平準化債分				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0



重点施策	—	課・係等	経営管理課 庶務担当
------	---	------	------------

予算	款	1	下水道事業費用	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	2	営業外費用		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	2	消費税及び地方消費税		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	58,389					58,389
前年度	62,404					62,404
増減額	△ 4,015	0	0	0	0	△ 4,015

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

・下水道事業に係る消費税及び地方消費税です。

【当該年度の事業概要(手法)】

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
590	消費税及び地方消費税	58,389	下水道事業消費税及び地方消費税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

重点施策	—	課・係等	経営管理課 庶務担当	予算書ページ	66
------	---	------	------------	--------	----

予算	款	1	下水道事業費用	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	2	営業外費用		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	3	過年度損益修正損		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	700					700
前年度	700					700
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
 ・水道の漏水修理減免申請により、過年度下水道使用料調定額に調定更正が発生した場合に、費用として処理するものです。

**【当該年度の事業概要(手法)】**

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
630	過年度損益修正損	700	過年度下水道使用料修正損(調定更生分)				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

重点施策	—	課・係等	経営管理課 庶務担当
------	---	------	------------

予算	款	1	下水道事業費用	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	2	営業外費用		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	4	その他特別損失		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	1					1
前年度	0					0
増減額	1	0	0	0	0	1

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

・不納欠損額が貸倒引当金取崩額を超過した場合に、費用として処理するものです。

【当該年度の事業概要(手法)】

【一般財源増加理由】 科目設置のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
650	その他特別損失	1	不納欠損(貸倒引当金取崩額超過分)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	70
--------	----

重点施策	—	課・係等	下水道課 下水道整備係 (下水道課 下水道担当)
------	---	------	-----------------------------

予算	款	1	資本的支出	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	1	建設改良費		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	1	管きよ工事費		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	企業債	その他
109,986	104,091	5,895	48,200	39,900	48,100	5,555
			0	△ 3,900	△ 5,555	7,050

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	1	国庫補助金	48,200				
	1	下水道事業債	48,100				

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・水路や河川など公共水域の水質改善による自然環境の保全と、トイレの水洗化による衛生的で快適な生活環境の実現のため、公共下水道施設の整備及び長寿命化を行います。  
**【効果】**  
 ・トイレが水洗化され、衛生的で快適な生活を送ることができるとともに、公共水域の水質改善により、悪臭やハエ・蚊などの発生が抑えられます。  
 ・計画的な施設の改築修繕により長寿命化と持続可能な下水道事業経営が図られます。

**【当該年度の事業概要(手法)】**  
 ・下水道本管の整備は平成30年度で概ね完了しましたが、受益者負担金を納入している処理区域内の公共未設置の受益地を対象とした公共新設工事を行います。  
 ・道路改良工事等の計画に伴い、下水道管の撤去および布設替えの移設工事を行い、施設整備を進めます。  
 ・明科地域の下水道施設統廃合事業により、生野地区・明科地区の汚水処理を犀川安曇野流域下水道へ接続するための管路詳細設計を行います。  
 ・下水道ストックマネジメント計画に基づいた長寿命化対策としてマンホールポンプ場の機械電気設備改築更新工事を行います。  
 ・三郷中萱西村団地内の私道が市道認定されたことにより、生活基盤である環境整備を図るため下水道管路の布設工事を行います。

【一般財源増加理由】長寿命化を図る施設の改築更新、下水道施設統廃合詳細設計業務発注による増。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
130	委託料	70,187	下水道施設統廃合詳細設計、道路改良に伴う管路工事設計				
330	工事請負費	37,543	公共新設工事、三郷中萱道路改良等に伴う管路布設工事、マンホールポンプ改築更新工事				
340	補償費	2,256	管渠工事に伴う上水道補償				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード	○	下水道施設統廃合事業	明科地域の下水道処理施設の適正配置を図り、段階的な整備統廃合を進め、下水道事業の経営健全化を図る。	130	委託料	68,761
						計	68,761
2	ハード	○	マンホールポンプ施設改築更新事業	ストックマネジメント計画に基づいた施設の改築更新を行い、施設の適正運転により修繕費の削減、故障事故防止を図る。	330	工事請負費	27,973
						計	27,973

重点施策	—	課・係等	下水道課 下水道整備係 (下水道課 下水道担当)
------	---	------	-----------------------------

予算	款	1	資本的支出	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	1	建設改良費		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	2	流域下水道事業費		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	134,169			122,500		11,669
前年度	99,276			95,100		4,176
増減額	34,893	0	0	27,400	0	7,493

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	1	下水道事業債	122,500							

【目的・効果】

・長野県が施行する犀川安曇野流域下水道事業の建設改良費の一部を建設負担金として支出します。(流域下水道事業費から国庫支出金を除く地方負担額のうち、50%を事業主体である長野県が、残り50%を地元自治体の安曇野市と松本市が負担します。)

【当該年度の事業概要(手法)】

令和4年度事業(県計画)	地元建設負担金 (安曇野市・松本市)	左記のうち、 安曇野市負担金
交付金事業		
水質保全(低率)	220,000 千円	55,000 千円
地震対策(低率)	30,000 千円	7,500 千円
地震対策(高率)	180,000 千円	30,000 千円
水質保全(高率)	30,000 千円	5,000 千円
資源水質(低率)	40,000 千円	10,000 千円
交付金事務費	69,538 千円	34,769 千円
県単事業	10,662 千円	5,331 千円
計	580,200 千円	147,600 千円

【一般財源増加理由】 長野県施行の犀川安曇野流域下水道建設事業量の増に伴う地元負担金の増。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
250	負担金	134,169	犀川安曇野流域下水道事業建設負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

重点施策	—	課・係等	下水道課 維持管理係 (下水道課 下水道担当)			予算書ページ	70	
予算	款	1	資本的支出		総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち	
	項	1	建設改良費			基本方針	住みやすさを感じるまち	
	目	3	固定資産購入費			基本施策	安定した水道・下水道事業の運営	
単位:千円								
当初予算額		特定財源				一般財源		
		国支出金	県支出金	企業債	その他			
本年度	1,780					1,780		
前年度	0					0		
増減額	1,780	0	0	0	0	1,780		
特定財源の内訳	款	金額	款	金額	款	金額	合計金額	
							0	
<p><b>【目的・効果】</b></p> <p><b>【目的】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公用車を購入します。</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・移動手段として利便性が図れます。</li> </ul>								
<p><b>【当該年度の事業概要(手法)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公用車1台を購入します。</li> </ul>								
<p>【一般財源増加理由】 車両及び運搬具(公用車)購入による。</p>								
節	節名称	金額	主要内容		節	節名称	金額	主要内容
440	車両及び運搬具	1,780	軽自動車[箱型バン]					
<p><b>【上記予算の内の主な取組みの概要】</b></p>								
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果			節	節名称	金額
1								
							計	0
2								
							計	0

重点施策	—	課・係等	下水道課 維持管理係 (下水道課 下水道担当)
------	---	------	----------------------------

予算	款	1	資本的支出	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	1	建設改良費		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	4	排水設備工事費		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	1,184					1,184
前年度	726					726
増減額	458	0	0	0	0	458

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・井戸利用者の汚水排除量を計量するため井水メーターを設置します。

【効果】

・井戸利用者の汚水排除量を把握し、適正な使用料の徴収が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】

・井水メーター購入及び、設置工事を実施します。

【一般財源増加理由】 井水メーター購入・設置費の増。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
325	量水器費	160	検満分・新規 井水メーターΦ13～Φ40購入				
330	工事請負費	756	新規井水メーター設置工事等				
345	改良費	268	検満分 井水メーターΦ75購入				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

重点施策	—	課・係等	経営管理課 庶務担当	予算書ページ	70
------	---	------	------------	--------	----

予算	款	1	資本的支出	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	2	企業債償還金		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	1	企業債償還金		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	2,498,824			491,000		2,007,824
前年度	2,452,736			400,000		2,052,736
増減額	46,088	0	0	91,000	0	△ 44,912

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	1	資本費平準化債	491,000							

**【目的・効果】**  
 ・建設改良費に充てるため借入れた企業債の償還金です。  
 ・資本費平準化債の償還金です。

**【当該年度の事業概要(手法)】**

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
560	企業債元金償還金	2,498,824	定期償還分、資本費平準化債分				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0





